

山口県青少年育成県民会議第59回総会が開催されました。

山口県子連は常任委員として参加しています。また、今回副会長になられた平岡さんをはじめ、各市町子連関係者が青少年育成市（町）民会議のメンバーとして選ばれています。

子ども会は設立当初から青少年の健全育成を目的の一つとしています。山口県子連は1960（昭和35）年設立ですが、戦後の復興が進み、東京オリンピックに向けて高度経済成長が始まる中、子どもたちは荒れていました。少年犯罪や非行が多発していたのです。

現在は全国的にいわゆる非行の件数は落ちついていますが、コロナ禍を経て不登校が爆発的に増えています。いじめや貧困等の問題もあります。発達障害への対応やデジタル社会への対応等子どもの成長のための条件整備は様々な分野で求められています。

子ども会としては、従来から子どもの居場所づくりを意識してきましたが、これからもすべての子どもたちの健やかな成長のためにできることは何かを考えていかなくてはなりません。

